

こんな商品あったらいいな～なでしこの芽、なでしこの種

県内に在住・在勤または在学する女性から、商品(モノ・サービス)に関するアイデアとして応募のあったものの中から優れたものについて、応募者自らが商品化に取り組もうとするものは「なでしこの芽」、企業による商品化を促すものは「なでしこの種」として認定しています。なお、今回は「なでしこの芽」の認定はありませんでした。

なでしこの種(1件)

	アイデア名	アイデアの概要
1	「お出かけ安心」キーホルダー	外出時に住居の安全状態(火の元、施錠など)を確認するとともに、外出先でも住居の安全状態を把握できるキーホルダー

●アドバイザー委員会について

「神奈川なでしこブランド」や「なでしこの芽」「なでしこの種」の認定に向けた評価を行っていただいた「神奈川なでしこブランドアドバイザー委員会」構成員は、次のとおりです。

分野	氏名	所属・役職等
有識者	渥美 由喜	内閣府少子化社会対策大綱の具体化に向けた結婚・子育て支援の重点的取組に関する検討会 座長代理(民間シンクタンク 研究部長)
	久我 尚子	(株)ニッセイ基礎研究所 生活研究部 准主任研究員
	西野 史子	一橋大学大学院 社会学研究科 准教授
女性実業家	志村 なるみ	株式会社ABC Cooking Studio創業者
	坂野 尚子	株式会社ノンストレス 代表取締役社長
マスコミ	石曾根 剛	神奈川新聞社 統合編集局次長兼紙面研究室長
	和佐 徹哉	日本経済新聞社 横浜支局長
行政	澁谷 耕一	神奈川県政策顧問
	川合 充	神奈川県産業労働局労働部長

(分野内は50音順、敬称略)

↓ウェブサイトはこちら↓ 女性の活躍を応援します!



認定商品・アイデアのご紹介



神奈川県では、女性の潜在力を多くの企業に理解していただき、女性の活躍を促進するため、「神奈川なでしこブランド」及び「なでしこの芽・種」の認定を行っています。このたび、第3回の認定商品・アイデアを決定しましたので、ご紹介いたします。

神奈川なでしこブランド2016

女性 × 活躍 = 神奈川なでしこブランド

県内の企業や団体から、女性が開発に貢献した商品を募集し、審査をしたうえで優れたものを「神奈川なでしこブランド」として認定しています。



神奈川県知事
黒岩 祐治

咲く、ひろがる、女性のチカラ 神奈川県知事 黒岩 祐治

我が国では、働く女性の割合は増え続けており、平成27年8月に「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」が成立するなど、女性が活躍する社会に向けての流れは一層加速しています。しかしながら、指導的地位に占める女性の割合が国際的に見ても低い状況であるなど、必ずしもその能力が十分に発揮されていません。

意欲のある女性とその能力や発想を活かして、いきいきと働くことができれば、企業活動、行政、地域社会等の現場に多様な視点や創意工夫をもたらすとともに、社会の様々な課題の解決を主導する人材の層を厚くし、女性のみならず、すべての人にとって暮らしやすい社会づくりにつながります。

神奈川県では、女性が開発に貢献した優れた商品を認定する「神奈川なでしこブランド」事業を平成25年度から実施しています。認定商品の数も回を重ねるごとに増え、女性の活躍の効果を発信するブランドとして成長しています。そして、3回目となる今回も、皆様に女性のパワーを実感していただけるような魅力あふれる商品が揃いました。

今後も、「神奈川なでしこブランド」認定商品の開発に携わった女性の皆様と共に、女性の開発力で生み出された商品の素晴らしさを伝え、神奈川の地から女性の活躍をより一層進めてまいります。

神奈川なでしこブランドのその先に 総合プロデューサー 残間 里江子

「神奈川なでしこブランド」も3回目の認定となりました。

今回は、神奈川なでしこブランドに認定されることを目指して、新たに開発された商品や、もう既に多くの方に利用されている商品などの応募があり、神奈川なでしこブランドが認知され、新たなステージに入ったことを感じることができました。

また、農業、製造業、卸売業から医療・介護まで、様々な現場で商品が開発されており、女性が幅広い分野で活躍していることに、心強さを感じます。

神奈川県のあらゆる場所で女性が活躍し、女性に特化した取り組みが必要なくなる時が、神奈川なでしこブランドのゴールです。その時には、性別に関わりなく、より素晴らしい商品が世の中に出てくるようになるでしょう。また、男性の働き方も変わるなど、社会のスタイルも変わってくるかもしれません。

神奈川なでしこブランドを開発した女性達には、今後もしなやかに活躍を続けてほしいと思っています。



総合プロデューサー
残間 里江子

食料品・飲料(6件)

	商品名	事業所・団体名	商品の概要
1	アカモクのさつま揚	株式会社井上蒲鉾店 【鎌倉市】 0467-22-1133	地域資源であるアカモクと四季折々の食材を練り合わせたさつま揚。鎌倉商工会議所や地元信用金庫から支援を受け、新たな鎌倉名産品の開発に向け、鎌倉女子大・谷口ゼミとの協働により女性の意見を取り入れ商品化。
2	海老名いろはがるた	有限会社ロリアン 【海老名市】 046-231-1610	地元の顔となるお菓子が無いとお客様のご意見を受け「ないなら自分たちで作ってみよう!」との女性スタッフの一言から商品を開発。「海老名郷土かるた」に取り上げられている文化財にちなんだ洋菓子を詰め合わせたギフト。
3	大草グルコサミンゼリー	大草薬品株式会社 【横須賀市】 046-834-1193	従来のグルコサミンより体内利用率が3倍高い「N-アセチルグルコサミン」とやわらぎ成分「大痛取(オオイタドリ)エキス」を配合したゼリーです。いつまでもいきいきと活動するアクティブシニアを応援したいと女性が開発した商品。
4	高梨農園の無添加手作りジャム	株式会社高梨農園 【三浦市】 046-886-1533	三浦の温暖な気候と潮風、太陽で育てられた野菜や果物を女性スタッフが手作りで一瓶一瓶丁寧に瓶詰した無添加手作りジャム。女性スタッフが原料の生産から製造加工、パッケージデザイン、販売まで全て行っている。
5	PINE CUBE (パインキューブ)	株式会社崎陽軒 【横浜市】 0120-882-380	パイナップルのジャムをクッキー生地で包んだ、一口サイズのキューブ型ケーキ。製品の企画立案から製品設計、パッケージデザイン、マーケティング戦略の立案、販促の実施に至るまで全工程を女性開発スタッフが担当。
6	BROWN&WHITE (ブラウン アンド ホワイト)	株式会社ミツハシ 【横浜市】 0120-39-3284	女性社員7名のプロジェクトチームが企画・製造・販売までを担当。玄米を気軽に試せるよう、玄米と白米をブレンドした使いきりサイズのカジュアルギフト商品。

生活・文化用品(8件)

	商品名	事業所・団体名	商品の概要
1	カバーソックスキープ	日本ゼトック株式会社 【相模原市】 03-5323-2020	女性に流行している短い靴下(カバーソックス)が脱げやすいことに注目した靴下のずれ防止剤。べたつかない、はりつかない、だけど靴下は脱げないという使用感、安全性を重視し、女性だけで開発した商品。
2	心ばかり	株式会社つな川 【川崎市】 044-266-5183	若い日本人や外国人等、日本茶を急須で淹れたことのない人向けに、手軽にお茶が飲めるよう「急須」「湯のみ」「茶缶」「茶の葉」などを詰め合わせた入門セット。
3	自立支援型リハビリシューズ『エナラック』	株式会社エナメディカル 【相模原市】 042-730-3705	ケアマネジャーから「下着の更衣に苦労しているリウマチ患者さんが多く、下着に何か改良を加えられないか、いろいろと知恵を絞っている」との話があり、介護現場の声を形にするというコンセプトで創ったリハビリシューズ。
4	真空管アンプ 彩-AYA-	株式会社MEMOテクノス 【相模原市】 042-810-0130	音響技術と伝統工芸「会津塗」との融合によって生まれた「和モダン」な高級真空管アンプ。女性従業員のみの社内プロジェクトチームによって、企画開発・設計・製造・販売の全てを担当。
5	初恋ダイエットスリッパ	有限会社アイデア工房阿蘇山 【鎌倉市】 0467-33-0790	かかと部分をカットしたスリッパ。歩くたびに足裏を刺激し、青竹ふみに乗ったように気持ちよく、スリッパが短い事によって自然と姿勢の良いつま先立ちが出来る。主婦のひらめきによるアイデア商品。
6	ふえピタ®	アイディア・パーク 【横浜市】 045-222-8223	笛穴に貼ることで、滑りにくく、弱い力でも笛穴を塞ぎやすくし、音漏れを防いでくれる商品。手の小さな子どもや発達障害の子どもに、演奏する楽しさを感じてほしいとの母親の思いから開発。
7	MAKURAIinBED	株式会社山田朱織枕研究所 【相模原市】 042-776-2025	個々人の体形・体格に適合させ、正しい睡眠姿勢を保つ枕一体型レンタル制オーダーメイドベッド。整形外科医である女性開発者が購入者の個別の計測方法および製品の仕様を定めた。
8	指伝話(ゆびでんわ)メモリ	有限会社オフィス結アジア 【藤沢市】 0466-21-7448	声を自由に発することができない人が使うコミュニケーション支援アプリ。開発チームの女性たちが障害者や病気の人だけでなくすべての人のQOL (quality of life: 生活の質) 向上を目指す製品に仕上げた。